

せんだい・みやぎソーシャルハブ コラボセッション

2025
1.16 thu
19:00-20:30

青葉区花壇の住宅街に、ある研究所が誕生しました。その名も「くらしともしもの研究所」。なにやら色々な人が集まって、常備食をこしらえたり、身の回りのものを修理してみたり、庭の植物を調べてみたりしているようです…。



くらしと もしもの 研究所

今回は、そんな研究所に潜入します。「私のくらし」を起点に、災害や病気、パンデミックなどの「もしも」を支える力について考えます。



情報提供

くらしともしもの研究所



研究員
桃生 和成 さん

暖かい服装でおこしてください



(一社) Granny Rideto 代表理事
利府町まち・ひと・しごと創造ステーション tsumiki ディレクター (2016年～)、シェア型複合施設 THE6 ディレクター (2016年～)、東北文化学園大学非常勤講師 (2018年～)。
『復興から学ぶ市民参加型のまちづくり-中間支援とネットワーク-』(創成社・2018年) 共著など。

くらしともしもの研究所 とは？

「もしも」の時に揺るがないのは、自分で積み上げたくらし。くらしともしもの研究所は、災害など「もしも」何かが起こった時でもしなやかに対応できる日々のくらしのあれこれを研究していきます。※この取り組みは、仙台市災害文化創造事業の一環となります。



note

会場 くらしともしもの研究所

- ・地下鉄東西線大町西公園駅から徒歩10分くらい。
- ・お車で越えの際は近隣の有料駐車場をご利用ください。
- ※現地集合。会場詳細は、お申し込み後にお知らせします。
- ※オンライン会場はありません。

対象 町内会、企業、NPO など地域課題の解決に取り組む方々、テーマに関心のある方など。どなたでもご参加いただけます。

内容 研究所の取り組み紹介 / 研究体験「暖をとる」を考えよう / 情報交換

定員 10人 / 参加無料

申込 フォームよりお申込みください ▶▶▶

※いただいた個人情報は、共催団体内でのみ共有します。



お問合せ 仙台市市民活動サポートセンター
TEL 022-212-3010
FAX 022-268-4042



共催
くらしともしもの研究所
仙台市市民活動サポートセンター
せんだい・みやぎソーシャルハブ